

世良田小唄

せらだこうた

ごあいさつ

世良田祇園まつり実行委員会
会長 相澤 邦衛

このたび世良田小唄の歌と踊りが完成いたしました。世良田小唄は世良田小学校校歌を作詞、作曲した故金子緯一郎先生と黒澤三郎先生のコンビで地域の名跡や祭りを盛り込んで昭和27年に作られました。当時は世良田村の多くの人達に愛され、歌われ、踊られて参りましたが、時代の経過とともに今ではすっかり忘れられておりました。ところが世良田祇園まつりの復興に伴って、世良田小唄も復活しようとの多くの人の熱意から、まず唄が復元されました。しかしながら踊りはもうすでに覚えておられる方もなく、これを機に新しく作り直すことに致しました。

踊りの振付は花柳秀翠波(樋口節子)先生、唄は高橋信雄先生、三味線は小沼喜久夫先生および関係者の尽力で約60年振りに生まれ変わりました。実行委員会では世良田祇園まつりの会場で多くの方々に踊りの輪に入って頂き、お祭りをより楽しんで頂こうと計画しております。

ご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。

世良田小唄の年譜

昭和27年 9月	世良田村役場が世良田小唄の歌詞を公募
昭和27年11月	世良田小学校教諭 金子緯一郎 氏 応募入選
昭和28年10月	世良田村が世良田小唄発表会を開催 ○作 詞 金子緯一郎(世良田小学校教諭)氏 ○作 曲 黒澤 三郎(世良田小学校教諭)氏 ○振 付 花柳美喜緒 氏 婦人会などが中心となり普及開始
昭和33年頃～	世良田村の分村合併などにより 世良田小唄は衰退
昭和48年頃～	世良田民謡あやめ会が 世良田小唄を三味線にて演奏 ○三味線用に編曲 市川喜聖芝 氏
平成28年 7月	世良田小唄の歌を世良田祇園まつりにて復活 ○唄 高橋 信雄 氏 ○合 唱 世良田小学校3年生児童(平成28年度) ○三味線 小沼喜久夫 氏
平成29年 2月	世良田小唄の踊りが完成し、お披露目会を開催 ○踊 り 花柳秀翠波 氏 ○唄 高橋 信雄 氏 ○三味線 小沼喜久夫 氏 ○尺 八 渋谷 輝夫 氏
平成29年 7月	世良田祇園まつり会場にて 世良田小唄が復活予定

世良田小唄

作詞 金子緯一郎
作曲 黒澤 三郎
編曲 市川喜聖芝

- 一、 鐘は総持か 普門の寺か チョイトネ
月もおぼろな 良田の山よ
昔たずねりや チョイト まかせ
エー あの反橋を(チョイトネ)
濡らす桜の ヨイショ
桜の花の雨
サッサ踊ろよ ステレコシャンシャン
世良田名所 世良田名所 花どころ
- 二、 祇園ばやしが 若さを招く チョイトネ
八坂詣りの 人出の波よ
意気で担いだ チョイト まかせ
エー 神輿をごらん(チョイトネ)
村は総出の ヨイショ
総出の夏まつり
サッサ踊ろよ ステレコシャンシャン
世良田名所 世良田名所 宮どころ
- 三、 杉の木かけで 小鳩が唄う チョイトネ
利根は狭霧よ 朝桑摘めば
黄まゆ 白まゆ チョイト まかせ
エー 山なすほどに(チョイトネ)
稲も黄金の ヨイショ
黄金の波を打つ
サッサ踊ろよ ステレコシャンシャン
世良田名所 世良田名所 まゆどころ

〔世良田小唄の復元に携わった方々(敬称略)〕

- 世良田小唄を歌う会 小沼喜久夫(三味線)、高橋信雄(唄)
○踊り振付・講師 花柳秀翠波(樋口節子)
○世良田小学校 大島 修(校長)、江塚由佳(教諭)、
小学3年生(平成28年度)の皆さん
○協 力 小此木実次、毛呂秀夫、草間光子、茂木由美子、高橋和枝
○世良田祇園まつり 相澤邦衛、奥田健三、田島征男、茂木一治、金子源一郎、
実行委員会 斎藤 篤、本川光弘、丸山茂夫、斎藤知宏、根岸淳二

〔発行〕
世良田祇園まつり実行委員会

世良田小唄

作詞 金子緯一郎
作曲 黒澤 三郎
編曲 市川喜聖芝
唄 高橋 信雄
三味線 小沼喜久夫
尺八 渋谷 輝夫
振付 花柳秀翠波



動作① 手拍子
いち(手)・に・さん(手)・しの
ちよ(手)・ちよん(手)の ちよん(手)・
ちよん(手) ※手:手拍子×計6回

【足】両足を揃えたまま。



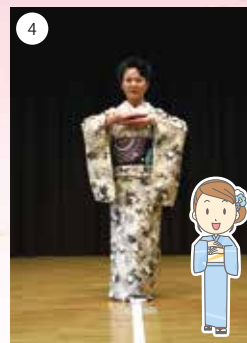
動作② 世良田の名所を指すイメージ
手のひらを下に向け、胸の前で重ねる。

【足】右足を1歩前へ。



動作③ 総持寺を指すイメージ
手のひらを下に向けたまま、右手を
前方、左手を左下に広げる。

【足】左足を1歩前へ。



動作④ もう一度、手のひらを下に向け、胸
の前で重ねる。

【足】足はそのまま。



動作⑤ 普門寺を指すイメージ
手のひらを下に向けたまま、左手を
前方、右手を右下に広げる。

【足】右足を1歩前へ。



動作⑥ お寺の鐘の響きのイメージ
左方向から、胸の前で大きく1周半、
両手を回す。

【足】右・左・右と3歩進む。
※最初の右足は付き直し



動作⑦ 鐘を見上げよう
右上に右手を掲げ、左手を右手の
二の腕に添える。

【足】左足を後方で
チョンと立てる。



動作⑧ こんどは逆回転。右方向から、胸の
前で大きく1周半、両手を回す。

【足】左・右・左と3歩進む。



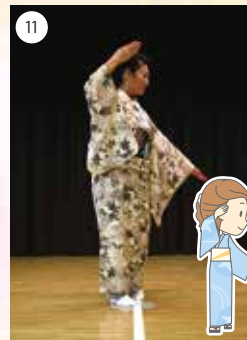
動作⑨ 桜を見上げよう
左上に左手を掲げ、右手を左手の
二の腕に添える。

【足】右足を後方で
チョンと立てる。



動作⑩ 目に照らされた
自分の影を見ようイメージ
右後方に振り返りながら右手を斜
め下へ。左手は頭の前へ。

【足】右足を少し下げる。



動作⑪ 左後方に振り返りながら左手を斜
め下へ。右手は頭の前へ。

【足】左足を1歩下げる。



動作⑫ 両手を顔の横から下の方へ下げた
のち、円を描くように頭の前へも
どす。手のひらを外に向ける。

【足】(びよんと跳ねて)
両足を揃える。



動作⑬ 手のひらを下に向けて、前方下で重
ねる。

【足】右足を1歩前へ。



動作⑭ 良田の山を見渡すイメージ
左前方へ手を差し出すように両手
を広げる。(左手はやや下へ)

【足】左足を1歩前へ。



動作⑮ もう一度、手のひらを下に向けて、
前方下で重ねる。

【足】足はそのまま。



動作⑯ 良田の桜を見渡すイメージ
右前方へ手を差し出すように両手
を広げる。(右手はやや下へ)

【足】右足を1歩前へ。



動作⑰ 豊かな自然をイメージ
左下から、腰の前で両手をゆらゆ
ら返す。手のひらは交互に返す。
徐々に体全体を右に回転。

【足】右・左・右の順に3歩
進み、左足をチョン。



動作⑱ 蓮池の波打つ水面のように
今度は逆。右下から手を小刻みに振
ります。⑰⑱の動作の間で右に1/4
周、横向きになります。

【足】左・右・左の順に3歩
進み、右足をチョン。
1/4回転。



動作⑲ 両手を左前方へ伸ばす。
手招きするように大きく1回、手を上
下に振る。

【足】足はそのまま。



動作⑳ (手まねきするように)大きく3回手
を上下に振りながら、体は素早く
3/4周右回転する。

【足】拍子に合わせて
3/4周回転する。



動作㉑ 体全体が元の方向に向く。
(手は左前方のまま)

【足】足はそのまま。



動作㉒ 2～㉑の動作を
もう一度繰り返す。



動作㉓ 2～㉑の動作を2回
繰り返したら、曲の間奏に
あわせて手拍子。
(①と同様)